

社会福祉法人〇〇会 令和〇年度第〇回評議員会議事録

令和〇年〇月〇日、理事長〇〇〇〇が、評議員の全員に対して評議員会の決議の目的である事項について下記の内容の提案書を発したところ、当該提案につき、評議員の全員から書面により同意の意思表示を得たので、社会福祉法第45条の9第10項により準用される一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第194条及び定款第〇条に基づく評議員会の決議の省略により、当該提案を可決する旨の評議員会の決議があったものとみなされた。

評議員会の決議があったものとみなされた事項を明確にするため、本議事録を作成し、議事録作成者が署名（又は記名押印）する。

記

1 評議員会の決議があったものとみなされた事項の内容

第1号議案 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇について

第2号議案 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇について

第3号議案 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇について

第4号議案 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇について

第5号議案 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇について

:

(個別の議案内容は、別添の議案書のとおり)

2 評議員会の決議があったものとみなされた事項を提案した者の氏名

理事長 〇〇〇〇

3 評議員会の決議があったものとみなされた日

令和〇年〇月〇日

評議員の全員（〇名）の同意書は別添のとおり。

なお、提案事項について特別の利害関係を有する評議員はいなかった。

4 評議員会議事録の作成に係る職務を行った者の氏名

理事（長） 〇〇〇〇

令和〇年〇月〇日

議事録作成者

理事（長） 〇〇〇〇 ⑩

※当該議事録に、評議員に送付した提案書（議案書）、提案に係る関係資料、評議員全員の同意書を添付し、袋とじにし、割印を押印すること。